

平成26年11月27日

各 位

会 社 名 ラクオリア創薬株式会社
代 表 者 名 代表取締役 谷 直 樹
(コード番号：4579)
問 合 せ 先 総務部長 安藤 幸司
(TEL. 052-446-6100)

CJヘルスケア株式会社（韓国）とのアシッドポンプ拮抗薬の ライセンス契約締結のお知らせ

当社は、平成26年11月21日付で、CJヘルスケア株式会社（社長：郭 達源、以下「CJ社」）と、アシッドポンプ拮抗薬（化合物コード：RQ-0000004、CJ社コード：CJ-12420、以下「RQ-4」）について、新たに東南アジアを対象としたライセンス契約の締結を決定し、本日、両社間で調印を行いましたのでお知らせいたします。

当社はCJ社と、平成22年6月より消化器疾患領域における戦略的提携を開始し、同年9月にRQ-4の韓国、中国、台湾における開発・販売及び製造の権利を許諾するライセンス契約を締結しておりますが、この度のライセンス契約により、CJ社の権利地域に新たに東南アジアが追加されることになりました。

当社は本契約により、新たに契約一時金を受領し、今期の事業収益に計上する予定です。また、東南アジアにおける開発段階に応じたマイルストーン、ならびに販売後のロイヤリティを受け取る権利を得ます。なお、契約一時金および各段階における具体的な収入等につきましては、事業戦略上、非開示とさせていただきます。

RQ-4は、現在、CJ社によって韓国における第Ⅱ相臨床試験の投与が終了し、詳細な解析を進めるとともに、第Ⅲ相臨床試験の開始に向けて準備を行っている段階であることから、この度のライセンス契約は、RQ-4の有用性ならびに市場性が高く評価されたものと考えております。当社は今後も引き続き、RQ-4のグローバルなライセンス活動を継続してまいります。

なお、本契約により、当社は契約一時金を受領し事業収益に計上する予定であります。当社が平成26年2月14日に公表した平成26年12月期の連結業績予想（平成26年1月1日～平成26年12月31日）に織り込み済みのため、業績予想に修正はございません。

以 上

<ご参考>

【RQ-4について】

当社の主要ポートフォリオの一つであるRQ-4は、当社が創出した化合物であり、胃酸の分泌に関わるアシッドポンプに結合することにより胃酸の分泌を抑制することから、胃食道逆流症治療剤として開発が進められています。RQ-4は、現在、CJ社によって韓国における第Ⅲ相臨床試験を準備中であり、当社では米国における第Ⅰ相臨床試験が終了、また日本において第Ⅰ相臨床試験が進行中です。

RQ-4は、これまでの臨床薬理試験の結果から、プロトンポンプ阻害薬（PPI）などの既存薬と比較してより強力で速やかに作用を発揮し、かつ持続性のある胃酸分泌抑制効果を示すことが明らかにされています。RQ-4はPPIとは異なる特徴を有するため、PPIでは十分な治療効果が得られない患者様にとって新しい治療の選択肢となることが期待されています。